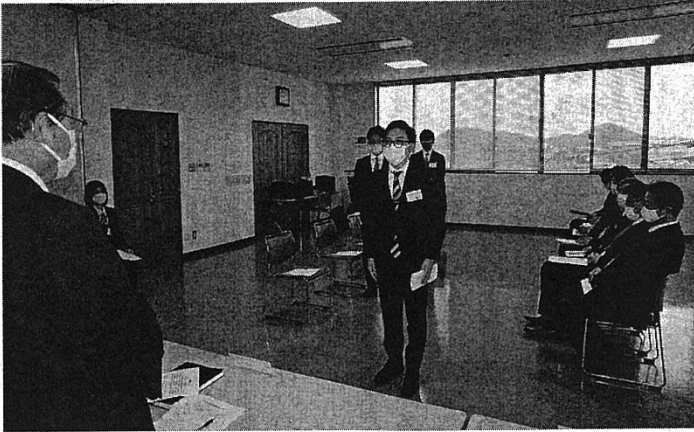


澤本組合長に誓いの言葉を述べる新採用職員の中村さん＝丹波篠山市大沢で



「初心忘れずまい進」

JA丹波ささやま 4人が入組
社会人の一歩踏み出す

JA丹波ささやまの入組式が2日、同JA本店

同JAの組合

で開かれた。各部署に配属される4月までに研修期間を設けるため、毎年3月に新採用職員を迎えている。4人が社会人として第一歩を踏み出し、市民から信頼される職員になることを誓った。4人を代表して、さん(22)＝二階町、篠山鳳鳴高出身が「初心を忘れず、一日も早く農協職員として負託に応え、丹波ささやま農業協同組合の発展にまい進する」と、誓いの言葉を述べた。

2023年3月5日
丹波新聞

長は「今の気持ちを忘れず、必要な人材に早く育てほしい」と期待の言葉を述べた。役員や各部署の部長らを前に、新採用職員が1人ずつ自己紹介。篠山東雲高校を卒業し、入組したさん(18)＝福住は「精いっぱい努力したい」と述べた。